

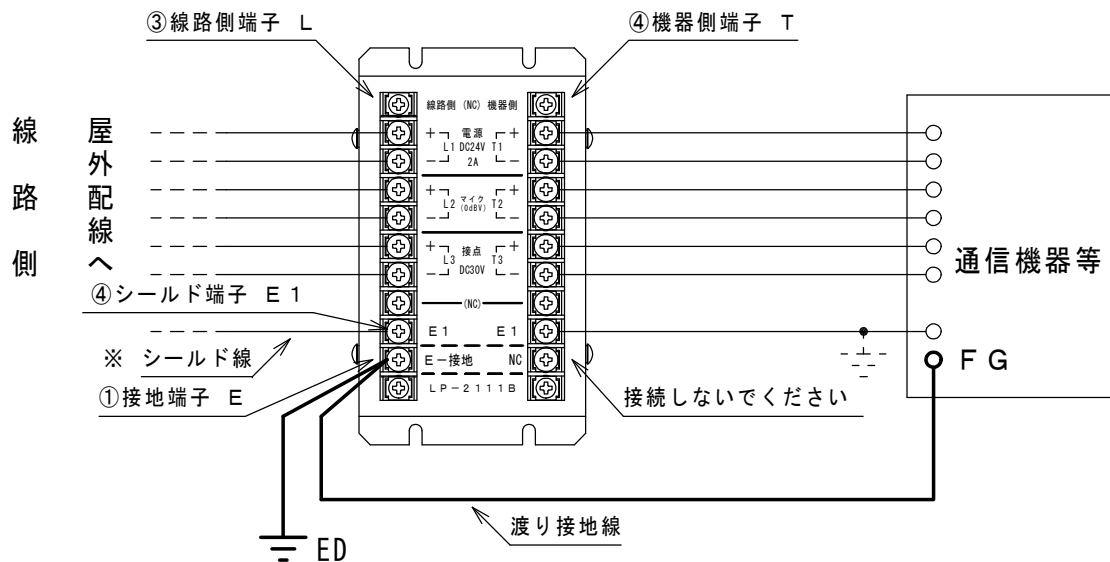
取扱説明書 通信用保安器 LP-2111B

このたびは、通信用保安器LP-2111Bをご採用いただき誠にありがとうございました。
ご使用前には、必ずこの取扱説明書をお読みくださいますようお願い申し上げます。

1. 特長

- (1) 通信線から侵入する雷サージ等の異常電圧より機器を保護します。
- (2) 急峻な雷サージに対しては、速い応答速度で電圧を制限します。

2. 接続方法



※ シールド線の接地は、機器の仕様のとおり接続してください。

例) 中央装置側で接地、端末側は非接地 等

保安器のシールド線用端子と接地端子はサージ防護素子で結合しています。

接地線は図のように渡り接地をしてください。また、出来るだけ短く配線し太い線 (5.5mm² 以上) をご使用ください。

接地は、良好な接地 (接地抵抗 10Ω 以下が好ましい) をとってください。

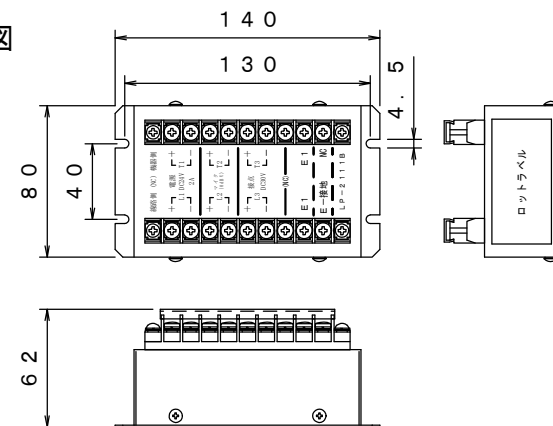
- ① 接地端子 E : 機器接地 ED および機器 FG 端子に接続してください。
- ② 線路側端子 L : 線路側の通信線を接続します。
- ③ 機器側端子 T : 機器側の通信線を接続します。
- ④ シールド端子 E1 : 線路側、機器側のシールド線を接続します。

3. 仕様

項目	性能		
適用回路	電源 DC24V 5A	マイク (0dB)	接点・制御 DC30V 5A
最大連続使用電圧 U _c	DC38V	DC170V (AC120V)	DC38V
定格電流	2A		
電圧防護レベル U _p	800V		
	500V (2kA印加時)		
インパルス	カテゴリC2	10kA	
耐久性	カテゴリD1	2.5kA	
絶縁抵抗 ※1	100MΩ 以上		
挿入損失	—	1dB以下 (※2)	1dB以下 (※3)
導通抵抗 (1線当たり)	1Ω 以下		
使用温度湿度範囲	-25℃~70℃ 93%以下 (ただし結露・氷結のないこと)		

※1 L-E間 DC250V絶縁抵抗計にて測定
 ※2 L-T間 DC~300kHz (600Ω)
 ※3 L-T間 DC~10kHz (600Ω)

4. 外観図



※製品改良により、形状及び仕様を予告なく変更する場合がありますので御承ください。
 ※雷は、自然現象であり、保安器を設置した場合も残念ながら絶対に雷害発生が抑えられるとは限りません。保安器を設置することにより被害の発生頻度を激減させることができ、最悪被害の程度は軽微なものとなります。

DAIHEN 株式会社 ダイヘン

〒532-8512 大阪府大阪市淀川区田川2丁目1番11号
 TEL 06-7177-6760 FAX 06-6308-0962

TS193M

2022年03月 作成